

快適な住空間を超高層RC住宅で実現

概要

ニュー-KHR構法(ニュー-RC超高層住宅構法)は、コンクリートや鉄筋に超高強度材料を使用することにより、住宅の超高層化、大スパン化を可能にした鉄筋コンクリート造の超高層住宅構法です。

当社では、数多くの高層住宅の実績がありますが、30階、スパン5.5m程度まで適用可能なKHR構法に加え、ニュー-KHR構法では、超高強度コンクリートを使用することで、50階、またはスパン7m以上を可能にしました。

特徴

高強度材料で構造安全性を確保

主筋には高強度鉄筋(SD490)せん断補強には高強度フープ(SD785)、コンクリートには60N/mm²(600Kg/cm²)以上の超高強度コンクリートを採用しています。

高度利用に応え、超高層化

風揺れに対する居住性に優れたRC高層住宅の特徴を持ちながら、50階以上の超高層化が可能であり、土地の有効利用・付加価値の増大が図れます。

快適な住空間

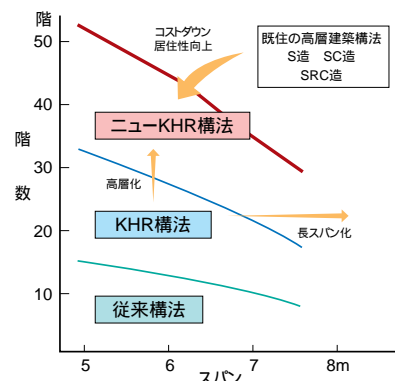
長スパン化により、自由な間取りが可能となるとともに、間口の広い超高層住宅での快適な眺望を提供します。

施工の合理化による工期短縮と高い品質

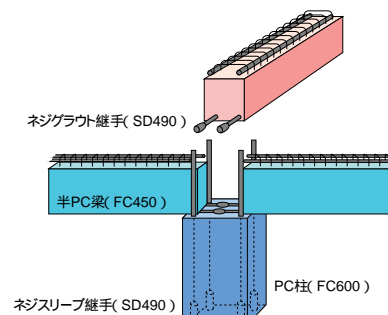
現場打ちに加え、PC化工法による施工が可能であり、現場の状況に応じて最適な工法が選択できます。

経済性

柱本数の低減や柱、梁部材の断面が小さくできるため、従来の構法よりも低コストの超高層住宅を提供することが可能です。



ニュー-KHR構法の適用範囲



システム概要

実施例



土浦駅前地区再開発事業

名称：土浦駅前地区第一種市街地再開発事業
 発注者：土浦駅前地区市街地再開発組合
 設計・監理：(株)アール・アイ・エー
 所在地：茨城県土浦市大和町
 規模：RC造、地上31階、地下1階、塔屋3階
 面積：
 建築面積2,797.74m²
 延床面積36,632.062m²
 用途：共同住宅・店舗・駐車場
 コンクリート強度・鉄筋強度：
 60N/mm²・SD490、USD785



スカイタワー41

名称：スカイタワー41
 発注者：山万アーバンフロント(株)
 設計・監理：(株)熊谷組一級建築士事務所
 所在地：山形県上山市宮脇字川原
 規模：RC造、地上41階、塔屋1階
 面積：
 建築面積1,654.62m²
 延床面積39,104.95m²
 用途：共同住宅
 コンクリート強度・鉄筋強度：
 100N/mm²・SD490、USD685B



PC化工法

関連資料... パンフレット：熊谷組の総合耐震技術 / 熊谷組の高耐震技術
 Kumagaigumi Now 009 山形上山マンション / 028 ニューシティ東戸塚
 038 KHR-1000超高層住宅 / 050 キャナルタウン兵庫 / 069 耐震技術マップ
 122 土浦駅前地区第一種市街地再開発事業 / 182 超高強度コンクリート